



# 学校だより 5月号

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/rvokuenhigashi/>

泉区緑園五丁目28番

TEL (811) 6710

学校長 副島江理子

## 「ドは読書のド～どんな場所、どんな時代にもつながる読書」

### ～子ども読書週間に寄せて～

土曜学習参観、続く家庭訪問と、ご協力をいただきましてありがとうございました。

20日は、学習参観、学校説明会、中休みキッズタイム、懇談会と開催をいたしました。たくさんの保護者の皆様にご参加をいただきましてありがとうございました。学校説明会では今後の義務教育学校校舎新設の工事予定について、概要を説明いたしました。今年度は6月にも改めて学校説明会を開催する予定であります。また、工事につきまして、詳細がわかり次第、随時、説明会を開催していく予定です。保護者、地域の皆様にはご多忙のなかを恐縮に存じますが、ぜひ今後も説明会にご参加をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

下校時に、とても嬉しそうに保護者の皆様と一緒に下校する子どもたちの姿がたくさん見られました。また、卒業した子どもたちが、弟、妹の様子を参観に来る姿も、この4月土曜学習参観の恒例となっています。緑園東小学校がたくさんの方々を支えられていることを実感する一コマです。

保護者、地域の皆様には、是非これからも、子どもたちの様子をご参観いただきたいと思っております。学校行事やオープンデーだけでなく、学校はいつでも参観を受け付けております。

さて、毎年学校だより5月号の巻頭言は、4月23日の「子ども読書の日」に因んだ話題を載せております。今年度の「子ども読書の日」のテーマは「ドは読書のド」です。本校でも、図書委員会の6年生が、学校図書館への誘いのプレゼンテーションをしました。全校の子どもたちがわかりやすいように内容も発表の仕方も大変工夫されていました。学校司書からも、おすすめの本をいくつか紹介しました。そのときに出したクイズは「学校の中で一番広い場所はどこでしょう？」です。答えはもちろん「学校図書館」。なぜなら「本を通していろいろな場所とつながっているから」です。ならば同じように、学校図書館は本を通していろいろな時代とつながっています。中休みには、さっそく、紹介された本を求めて子どもたちが学校図書館にやってきました。一人ひとり、自分の好きな場所、好きな時代を思う存分味わってほしいと思います。本校では、読書だけではなく、学校図書館が子どもたちの学習の場となって根付いています。昨年度からタブレットを学習過程の中で多様に活用するようになり、学校図書館では、子どもたちがさまざまな資料とタブレットを併用して学習に取り組む姿が、あたりまえのように見られるようになりました。

進級して最初の月、4月が終わります。始業式、入学式がつい昨日だったように思いますが、子どもたちは、早くも運動会の準備等、毎日忙しいスケジュールに元気いっぱいに取り組んでいます。

明日から10連休が始まります。子どもたちには、ほっと一息ついて、このひと月の疲れをとってほしいと思っています。5月1日には「令和」を迎えます。次に学校に来るときは「令和元年」が始まっています。子どもたちには、それぞれの夢を膨らませて進んでほしいと思います。そのためにも、私たち教職員は個々を大切に、しっかりと寄り添っていきます。何かご心配なこと、お気づきのこと等がございましたら、遠慮なくお声をおかけください。よろしくお願い致します。